



8/25 旭区 子供会運動会

かけっこを頑張ったあとは、みんなで楽しく
流しそうめん。おいしくいただきました！



11/2 田場区 ハロウィンパレード in TABA2024

思い思いの衣装に身を包み、区内をパレード
多くの区民が参加して、賑わいました！



市議会だより



Vol.78

令和6年

2024年12月1日

題字を書してくれた生徒
うるま市立具志川中学校

うるま → 仲村 志帆
市議会 → 石川 紅巴
だより → 新里 累華

市議会のこと、もっと知りたい

contents

市議会早分り

特集「令和5年度決算を審査」、意見書の要請事項 …… P2～3

本会議での主な質疑 …… P4～5

公表します議案の賛否(8月臨時会・9月定例会) …… P6

議決結果(8月臨時会・9月定例会) …… P7～8

「市政に反映」一般質問 26の視点(9月定例会) …… P9～22

常任委員会の審査概要(9月定例会) …… P23

本会議での討論(9月定例会)・編集後記 …… P24



うるま市議会の詳しい情報は、こちら

👉 ホームページ <https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162>



令和5年度 一般会計歳入歳出決算

認定

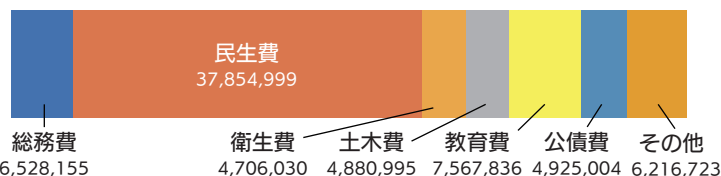
うるま市議会第179回9月定例会に提案された令和5年度一般会計歳入歳出決算については、各常任委員会へ分割付託して慎重に審査を行い、本会議において認定しました。

歳入決算額 754億8228万円



(グラフ単位: 千円)

歳出決算額 726億7974万円



うるま市が掲げるまちづくりの 6つの基本目標 ことの、令和5年度の主要施策(抜粋)

1 みんなで支えあう健やかなまちづくり

- 重層的支援体制整備事業への移行準備事業 24,163千円
- 基幹相談支援センター等機能強化事業 40,222千円
- 健康うるま21計画評価及び次期計画策定事業 7,149千円



2 子どもがいきいきと育つまちづくり

- 私立認可保育所等食材料費負担軽減事業 32,024千円
- 沖縄子供の貧困対策事業 94,845千円
- こどもステーション運営事業 21,405千円



3 まちの活力を生み出す産業づくり

- うるま感動キャンペーン事業 624,644千円
- シティプロモーション事業 96,172千円
- 国際物流産業集積地域中核人材育成事業 46,398千円



4 自然と調和した快適で暮らしやすいまちづくり

- 安慶名土地区画整理事業 109,197千円
- 江洲第2公園整備事業 135,640千円
- 未普及管路整備及び老朽管更新事業 434,675千円



5 郷土に誇りをもち未来を拓く人づくり

- 具志川小学校校舎増改築事業 1,180,239千円
- 新石川調理場整備運営事業 45,598千円
- 与那城総合運動公園陸上競技場整備事業 320,232千円



6 市民と行政が一体となった協働のまちづくり

- 沖縄県消防指令センター全体更新等整備事業 406,029千円
- がんばろう！地域活動元気応援事業 17,704千円
- 子育てDX推進事業 14,944千円

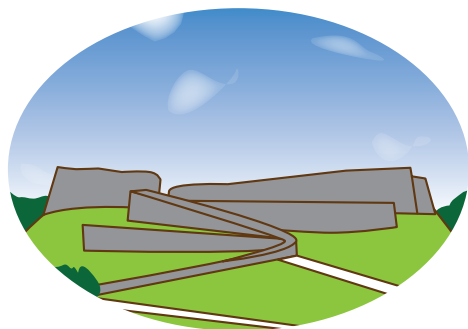


令和5年度 特別会計歳入歳出決算

認定

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険特別会計	16,409,447,477円	16,101,393,496円
介護保険特別会計	11,891,349,851円	11,513,069,877円
農業集落排水事業特別会計	34,325,293円	29,487,892円
後期高齢者医療特別会計	1,226,637,090円	1,221,502,361円

決算認定 議会はこちらを見た！



Q 勝連城跡公園整備事業における公有財産購入費3,297万5,146円の実績と現在の進捗状況について。

A 当該事業の令和5年度の実績として、公有財産購入費については、用地9件分の購入費用に充てており、用地だけの進捗率でいうと、対象の200筆中158筆の契約を行い、金額による進捗率は87.7%となっている。今後、令和6年度から令和7年度にかけて残りの土地を購入していきたいと考えている。



Q 若年妊産婦の居場所づくり事業について、事業を実施した結果としてどのようなことが見えてきたと考えるか。

A 居場所を利用することによって、安心して妊娠や出産、育児を迎えることができている。また、出産後には就労支援や復学支援といったプログラムもあり、利用者がそれぞれ目標を設定することでその支援を行い、就労につながったケースもあることから、結果として将来を見据えた先の計画を立て、行動している若年妊産婦が増えてきている。

総務委員会

教育福祉委員会

委員会審査にて質疑された内容について委員長報告より抜粋しています

※そのほかの質疑・答弁はP 4～5に掲載しております。また委員長報告全文については議会映像、もしくは会議録をご覧ください。

意見書の要請事項

所得税法第56条の廃止を求める意見書



提出者 総務委員会
委員長 伊波 良明

議決日 令和6年9月30日

【提案理由】

所得税法第56条の廃止を行い、家族従業者の労働を適正に評価し、労働実態に応じた税制とするよう求めるため提案する。

【意見書要旨】

中小事業者は、地域経済の担い手として、日本経済の発展に寄与してきた。その中小事業者を支えている家族従業者の働き分である自家労賃は、親族間の恣意的な所得分割による租税回避を防止する観点から、所得税法第56条「配偶者とその親族が事業に従事したとき、対価の支払いは必要経費に算入しない」(条文要旨)により、必要経費として認められていない。この規定を原則としつつ、同法第57条において「青色申告者」は、帳簿等により家計と事業の分離や給与の実態を確認できることから、家族従業者の給与は必要経費への算入が認められており、「白色申告者」は、事業主の所得からの控除額として、配偶者の場合で86万円、その他の親族の場合は50万円が認められているが、同じ労働に対して、申告形式で差を設ける制度は矛盾しているといえる。また家族従業者は、このわずかな控除額が収入としてみなされるため、社会的にも経済的にも自立しにくい状況となっている。このような状況では、家業を手伝いたくとも手伝うことが困難となり、その結果、後継者不足に拍車をかけ、地域経済の安定と持続的発展に大きな影響を及ぼす懸念がある。

女性の社会進出や働き方改革の推進、多様な就業形態が求められる現代において、家族従業者の労務提供に対する法的な制約は、時代にそぐわないものとなっている。家族による協力をもとにした健全な事業運営が求められる中、所得税法第56条の存在は、実態に即していないだけでなく、個人事業主とその家族の働き方や生活の選択肢を狭めるものである。

よって本市議会は、国会及び政府に対し、家族従業者の労働を適正に評価し、労働実態に応じた税制とするため、所得税法第56条の廃止を行うよう要請する。

認定第1号 令和5年度うるま市
一般会計歳入歳出決算認定について

Q 仲程孝議員

土木費負担金3,017万4千円について令和4年度決算額955万7千円と比較して大幅に増額しているが要因を伺う。

A

まず、当該負担金は、川崎ルーシー河線道路改良事業に係る、ルーシー河橋架け替え工事に伴い、川崎川を管理する沖縄県による負担金である。令和4年度については、一部工事費等の前払い金に関する負担金のみだったが、令和5年度分は、精算払い及び残る工事の前払い金負担金を合わせたことによる増額となっている。

Q 仲程孝議員

津堅島緊急防災ヘリポート整備事業、897万6,390円、委託先と実績を伺う。また、今年度では9,171万円の予算だが、現在の進捗状況と事業見通しについて伺う。

A

決算額のうち、880万円については、ヘリポート整備に関するコンサルティング等を手掛ける「エアロファシリティー株式会社」に対する基本計画策定業務委託料の支払い分。また、同基本計画の実績としては、ヘリポート施設整備に向けた条件の整理や場所の選定、施設設備などの整備計画、及び事業スケジュールなどの事業計画策定など。今年度の進捗は、8月初旬に県内のコンサルタント共同企業体と基本設計業務委託契約を締結し、現在、現地の測量業務等を行っている段階であって、その後、事業用地の購入に向けて取り組む予定である。

Q

伊盛サチ子議員 耕作放棄地再生事業、864,820円、事業実施の効果及び補助金申請件数について。また、前年度と比較して減額になっているが、要因は何か。

A

効果としては、7,149㎡の耕作放棄地が農地として再生され、生産農地の拡大及び生産量・所得の向上につながった。また、補助金の申請件数は7件。令和4年度においては、補助金336万9,205円、再生面積18,223㎡、申請件数9件。補助金減額の要因としては、再生面積の減少及び農地の荒廃状況により変動するため。

Q

伊盛サチ子議員 がん検診総合支援事業、1,308万3,215円の事業実施目的、委託項目、実績及び成果について。

A

事業実施の目的については、がんの早期発見、がんによる死亡者数の減少を目指す中において、各種がん検診にかかる個別通知書やチラシ等による受診勧奨や啓発等の強化を図り、がん検診の受診を促進することを目的としている。委託項目については、健康診査等受診券及び健診ガイドの封入封緘業務委託料である。実績及び成果については、令和5年度の各種受診率が、肺がん16.1%、胃がん10.6%、大腸がん13.2%、乳がん16.2%、子宮頸がん16.3%で、令和3年度及び令和4年度に比べると、令和4年度と令和5年度の肺がん受診率は同率であるが、それ以外のがん受診率は増加している。

報告第12号 放棄した債権の報告について（不当利得返還金）

Q 伊波洋議員

若者就業支援プログラム給付金の給付の経緯について。また、給付金の返還を求める事業説明について。最後に、給付金の返還困難事由について説明を求める。

A

1点目の給付の経緯について、「うるま市若者就業支援プログラム給付金支給要綱」に基づき、うるま市子ども貧困対策推進計画委員会を組織する課からの推薦を受け決定している。2点目の返還事業については、給付金の全額支給を受け、養成機関へ入所したものの、自己都合による退所となったことから生じたもの。3点目の返還できない事由については、これまで分割納付誓約を交わし、一部納付は頂いたものの、不履行となったため、債務者へ市からの督促状や裁判所からの支払督促申立書の送付、仮執行宣言申立書の送達を行ったが、強制執行可能な収入や資産もないことから、うるま市債権管理条例第13条第1項に該当すると判断し、債権放棄を行っている。

議案第70号 令和6年度うるま市一般会計補正予算（第4号）

Q 伊波洋議員

第二の居場所学力等調査事業、312万8千円の事業説明、補正減の説明を。

A

事業内容は、「こどもの第二の居場所」の効果検証を行うための、学力調査及び意識調査を実施する事業である。「こどもの第二の居

場所」とは様々な困難な状況にある子供たちに、家庭及び学校のほかに「第二の居場所」となる場所を提供する事業であり、事業開始から3年間は、うるま市、公益財団法人日本財団、運営法人の三者にて、居場所の運営、事業効果の検証を行う事業である。事業目的の一つとして、効果検証の結果に基づき、本事業の必要性を国へ政策提言を行う目的があったが、こども家庭庁において「児童育成支援拠点事業」として「学校や家以外の居場所事業」の法制度が決まったため、目的が達成されたことにより、居場所事業の効果検証は不要となり312万8千円については補正減となっている。

Q 伊波洋議員

介護予防支援緊急対策事業、2,520万円の事業説明を伺う。

A

事業内容については、地域包括支援センターが指定介護予防事業で実施する、要支援に係る介護予防支援のプラン作成に、受託法人の経済的負担が生じている現状が把握されており、地域包括支援センターへの相談件数が増加傾向にある中、包括職員においてもプラン作成業務を担うなどの負担が増加している。このため、包括職員が相談業務に注力できる体制を整える人員経費や業務効率化などの負担軽減策に対し補助を行うことで、包括全体の安定的な運営を後押しする事業となっている。なお、事業実施の際には、事業経費の精査や実績報告の確認を行いながら、市内7か所の地域包括支援センターに対し上限額360万円の補助を行うことになる。

質疑（9月定例会）

本会議での主な

Q

真栄城隆議員 戸籍総合システム改修委託料、1,058万2千円は、債務負担行為を廃止し、繰越明許費となっているがその理由は。

A

本事業は、既存の戸籍システムからガバメントクラウドを活用した全国標準準拠システムへの移行に伴うシステム改修委託業務となっている。今年度当初予算計上時点では、今年度内に事業者を選定し、令和7年4月より業務着手を想定した債務負担行為を設定していたが、同システムへ移行するには、1年前倒しで現行システムとの比較分析などを行う必要がある。本年度中に業務着手することが必須になることが判明したため、補正予算に委託費を計上し、併せて債務負担行為の廃止及び事業期間延長を見越した繰越明許費を計上している。

Q

真栄城隆議員 電子計算管理費システム使用料、3,339万5千円減額の理由を伺う。

A

システム使用料の減額理由については、当初予算において、自治体システム標準化に伴うガバメントクラウド利用料を計上していたが、令和6年3月22日付でデジタル庁が令和6年度分の費用を負担することが決定したことから、減額補正としている。

Q

デジタル改革関連法が3年前に成立し、これまでバラバラだった自治体のシステムを統一し、国の基準に統一することにより、利便性向上を目指すものと理解しているが、ガバメントクラウドを利用するメリットを伺う。また、県内各自治体の利用状況も併せて説明を。

A

自治体システムの標準化は、令和3年9月に「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」として施行され、対象となる20業務の移行に向けて、デジタル基盤改革支援補助金(10/10)を活用しながら進めている事業。メリットとしては、自治体業務の効率化やシステム運用コストの削減がある。また、本市では、標準化対応に備えリスクとなり得るデータ移行やデータ整備を早急に進めるため、令和5年度にデジタル庁から発出されたガバメントクラウド早期移行団体検証事業に応募し、採択を受け、取組を行っている。なお、県内市町村においては、今年度から那覇市、宮野湾市、石垣市、名護市がガバメントクラウド早期移行団体検証事業に採択され、取組を行っている状況である。

Q

平良一雄議員 感染症予防費 予防接種事業、1億981万2千円の内容について。また、10月1日より実施される新型コロナウイルスワクチン接種の対象者、自己負担額を伺う。

A

10月1日より定期予防接種として実施される新型コロナウイルスワクチン接種の医療機関等へ支払う委託料と、令和5年度緊急風しん抗体検査等事業において、受診者が少ない等の実績に伴う国庫への償還金の合計額となる。定期接種の対象者については、「65歳以上の方」及び「60歳以上65歳未満で障がい者手帳1級程度の者」となっており、本市では約3万2000人を見込んでいます。自己負担額については、3千円としています。

議案第82号 うるま市都市公園条例の一部を改正する条例

Q

伊盛サチ子議員 建蔽率の緩和については、公園の緑地面積やオープンスペースの観点から定められていると思うが、改正により市民が使える面積、スペースを失うことにならないか。次に、公園内に民間施設を設置する際の事業者の公募方法、選定、決定のプロセスは。最後に、施設の面積などを含め、どこまで公園の管理を任せられるのかについて説明を求める。

A

1点目の建蔽率について、緑地面積等は最大2%減少するが、対象公園は、自治会のコミュニティ活動として多く活用されている街区公園等を対象としていることから、地域コミュニティの向上、里親制度に基づく公園管理の質の向上、また災害時には集会所を活用した防災拠点の確保などが期待されると考えている。2点目の決定プロセスについて、一般的には募集要項等の公表を行い、参加表明を受付、プレゼンテーション及びヒアリングを行い、うるま市PFI事業者選定等委員会において優先交渉権者を決定する。3点目について、各公園の面積や事業規模に応じて募集要項等で管理する面積を定めている。

議会を傍聴してみませんか？

○本会議開催中は議会を傍聴することが出来ます。傍聴する際は、うるま市役所西棟4階議会事務局にて申請を行ってください。

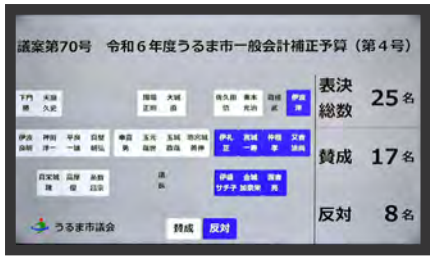
※なお、傍聴には秩序維持のためルールがあります。詳しくは議会事務局職員までお尋ねください。また、未就学児、児童の傍聴は議長の許可が必要となりますので、予めご了承ください。



市役所西棟5階にある傍聴席

公表します！！

議案の賛否



議案第70号 電子表決システムによる採決の結果

議案（全会一致を除く）に対する議員の賛否一覧（令和6年8月臨時会・9月定例会）

議案 番号		件 名	議決 結果	かけはし					新政クラブ				希望のいぶき				津 梁				与開之会			日本 共産党		無所属				
				大 城 直	池 宮 城 善 伸	幸 喜 勇	國 場 正 剛	玉 城 政 哉	玉 元 哉 世	比 嘉 直 人	平 良 一 雄	糸 数 昌 宗	高 屋 優 弘	真 壁 朝 孝	仲 程 正 亮	伊 礼 吉 尚	国 又 吉 法 尚	宮 城 一 寿	伊 波 良 明	神 田 洋 一	下 門 勝	天 願 久 史	藏 根 武	兼 本 光 治	佐 久 田 悟	伊 盛 サ チ 子	金 城 加 奈 栄	伊 波 洋	真 栄 城 隆	
8月 臨時 会	議 案 第 67 号	教育委員会委員の任命について	同 意 19：7	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
	認 定 第 1 号	令和5年度うるま市一般会計歳入 歳出決算認定について	認 定 17：8	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○		○	○	×	×	×	○
9月 定例 会	認 定 第 3 号	令和5年度うるま市介護保険特別 会計歳入歳出決算認定について	認 定 23：2	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	
	認 定 第 4 号	令和5年度うるま市農業集落排水 事業特別会計歳入歳出決算認定に ついて	認 定 24：1	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	○	
	認 定 第 7 号	令和5年度うるま市下水道事業会 計決算認定について	認 定 24：1	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	○	
	議 案 第 70 号	令和6年度うるま市一般会計補正 予算（第4号） （原案に対して賛成多数）	可 決 17：8	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○		○	○	×	×	×	○	
	議 案 第 74 号	令和6年度うるま市国民健康保険 特別会計補正予算（第2号） （原案に対して賛成多数）	可 決 22：3	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		副議長	○	○	×	×	×	○
	議 案 第 79 号	物品の取得について（小中学校教 育系基幹ネットワークスイッチ更 改業務）	可 決 23：0	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	退	退	○	○	
	議 案 第 82 号	うるま市都市公園条例の一部を改 正する条例 （原案に対して賛成多数）	可 決 22：3	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	×	○	
	議 案 第86号	うるま市都市公園以外の公園に関 する条例 （原案に対して賛成多数）	可 決 23：2	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	
	議 案 第 89 号	うるま市国民健康保険条例の一部 を改正する条例 （原案に対して賛成多数）	可 決 22：3	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	×	○	
	諮 問 第 5 号	人権擁護委員候補者の推薦につ いて	適 任 23：2	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	

※議長は採決に加わりません。
※9月定例会は議長の欠席により、地方自治法第106条の規定に基づいて副議長が議長の職務を行ったため、副議長は採決に加わりません。
○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 不：不在

令和6年8月第178回うるま市議会臨時会 議決結果

議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
承認第9号	専決処分の承認について（令和6年度うるま市一般会計補正予算（第3号）） （補正額：1,078,000千円 補正後の予算額：75,605,333千円）	市 長	令和6年 8月22日	承認
承認第10号	専決処分の承認について（令和6年度うるま市下水道事業会計補正予算（第2号））	//	//	//
承認第11号	専決処分の承認について（下水道事業に係る損害賠償の額を定めること） （損害賠償額：4,512,280円）	//	//	//
議案第65号	物品の取得について（沖縄県消防指令センターシステム整備事業（指令機器）） （契約金額：3,720,069,980円 契約の相手方：光通信工業株式会社）	//	//	原案可決
議案第66号	物品の取得について（高規格救急自動車） （契約金額：27,280,000円 契約の相手方：沖縄トヨタ自動車株式会社）	//	//	//
議案第67号	教育委員会委員の任命について （宮城 華織）	//	//	同意

令和6年9月第179回うるま市議会定例会 議決結果

議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
認定第1号	令和5年度うるま市一般会計歳入歳出決算認定について （歳入 75,482,286,889円 歳出 72,679,744,725円 差額 2,802,542,164円）	市 長	令和6年 9月30日	認定
認定第2号	令和5年度うるま市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について （歳入 16,409,447,477円 歳出 16,101,393,496円 差額 308,053,981円）	//	//	//
認定第3号	令和5年度うるま市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について （歳入 11,891,349,851円 歳出 11,513,069,877円 差額 378,279,974円）	//	//	//
認定第4号	令和5年度うるま市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について （歳入 34,325,293円 歳出 29,487,892円 差額 4,837,401円）	//	//	//
認定第5号	令和5年度うるま市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について （歳入 1,226,637,090円 歳出 1,221,502,361円 差額 5,134,729円）	//	//	//
認定第6号	令和5年度うるま市水道事業会計決算認定について	//	//	//
認定第7号	令和5年度うるま市下水道事業会計決算認定について	//	//	//
報告第11号	令和5年度決算に基づくうるま市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	//	令和6年 9月9日	報告
報告第12号	放棄した債権の報告について（不当利得返還金） （放棄した額：500,000円）	//	//	//
報告第13号	放棄した債権の報告について（生活保護費返還金） （放棄した額：5,197,012円）	//	//	//
報告第14号	放棄した債権の報告について（介護給付費返納金） （放棄した額：26,715円）	//	//	//
報告第15号	放棄した債権の報告について（児童扶養手当返還金） （放棄した額：2,248,900円）	//	//	//
報告第16号	放棄した債権の報告について（幼稚園保育料等） （放棄した額：394,650円）	//	//	//
報告第17号	放棄した債権の報告について（不当利得返還金） （放棄した額：2,397,089円）	//	//	//
報告第18号	放棄した債権の報告について（損害賠償請求金） （放棄した額：240,809円）	//	//	//
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について （照屋 フジ子）	//	令和6年 9月30日	適任
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について （長堂 純吉）	//	//	//
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について （佐久川 長儀）	//	//	//
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について （目取真 淳）	//	//	//
諮問第5号	人権擁護委員候補者の推薦について （西新屋 光男）	//	//	//
議案第68号	令和5年度うるま市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	//	//	原案可決
議案第69号	令和5年度うるま市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	//	//	//
議案第70号	令和6年度うるま市一般会計補正予算（第4号） （補正額：2,609,164千円 補正後の予算：78,214,497千円）	//	令和6年 9月19日	//
議案第71号	令和6年度うるま市水道事業会計補正予算（第2号）	//	令和6年 9月30日	//
議案第72号	令和6年度うるま市下水道事業会計補正予算（第3号）	//	令和6年 9月19日	//
議案第73号	令和6年度うるま市介護保険特別会計補正予算（第2号） （補正額：440,368千円 補正後の予算：12,114,737千円）	//	//	//

議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
議案第74号	令和6年度うるま市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） （補正額：66,542千円 補正後の予算：16,095,420千円）	市 長	令和6年 9月19日	原案可決
議案第75号	令和6年度うるま市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） （補正額：8,979千円 補正後の予算：1,483,428千円）	〃	令和6年 9月30日	〃
議案第76号	訴えの提起について（土地明渡請求事件）	〃	〃	〃
議案第77号	車両事故に係る和解をすることについて	〃	〃	〃
議案第78号	沖縄市による区域外道路の路線認定に伴う承諾について （承諾範囲：起点 江洲 2172 番 終点 江洲 2172 番 延長 190.1 m）	〃	〃	〃
議案第79号	物品の取得について（小中学校教育系基幹ネットワークスイッチ更改業務） （契約金額：13,200,000 円 契約の相手方：株式会社 興洋電子）	〃	〃	〃
議案第80号	うるま市税条例の一部を改正する条例 （地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第81号	アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の特例 に関する条例の一部を改正する条例 （地方税法の改正等に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第82号	うるま市都市公園条例の一部を改正する条例 （都市公園の設置基準及び管理の見直しに伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第83号	うるま市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の 一部を改正する条例 （特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運 営に関する基準の改正に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第84号	うるま市児童福祉関連複合施設条例の一部を改正する条例 （児童福祉法の改正に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第85号	うるま市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する 条例 （スポーツ推進審議会委員の報酬の額を見直すための条例改正）	〃	〃	〃
議案第86号	うるま市都市公園以外の公園に関する条例 （うるま市都市公園条例の改正に伴い、都市公園以外の公園の適正な管理を図るための条例 制定）	〃	〃	〃
議案第87号	うるま市国民健康保険高額療養資金貸付基金条例を廃止する条例 （国民健康保険高額療養費支給事務の見直しに伴う条例の廃止）	〃	〃	〃
議案第88号	訴えの提起について（建物明渡等請求事件）	〃	〃	〃
議案第89号	うるま市国民健康保険条例の一部を改正する条例 （行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改 正する法律の施行等に伴う条例改正）	〃	〃	〃
発議第10号	所得税法第56条の廃止を求める意見書	総務委員会 委員長 伊波良明	〃	〃
請願第9号	生活道路の整備に関する請願	—	〃	趣旨採択
陳情第7号	うるま市印刷物入札制度改善に関する陳情	—	〃	採 択
陳情第29号	県産品の優先使用について（要請）	—	〃	〃
陳情第30号	違法駐車対策に関する陳情	—	〃	〃
陳情第31号	所得税法第56条の廃止を求める陳情	—	〃	〃



本会議ライブ・録画中継は、こちら

📄 ホームページ

<https://uruma-city.stream.jfit.co.jp>

意見書及び決議の
詳しい情報は、こちら📄



請願及び陳情について詳しい情報はこちら

📄 ホームページ

<https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162/854>

ホームページ

<https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162/852>

9月17日から9月26日の7日間、9月定例会における一般質問が行われ、26人の議員が質問しました。

今回は「教育・文化・福祉の振興」や「農水産業・観光業の振興」「道路・公園等の整備」「環境問題」など、市の一般事務に対して質問がありました。

市政に反映

皆さんの声

掲載文は、各議員の質問と執行部の答弁を簡略にしたものです。実際には多岐にわたる内容となっています。
各議員の真剣な質問と執行部の誠意ある答弁は**録画中継**をご覧ください。



録画映像
トップページへ



議長 ひが なおと
比嘉 直人

『一般質問』は、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、質問を求め、又は疑問をただすことをいいます。

一般質問



伝統 継承

こう き いさむ
幸喜 勇 議員（かけはし）

獅子舞の保存継承を意識して、今後の披露機会の取組は

答弁…来年はフェスティバルが開催されるよう地域の意見を伺う



□民間事業者等と行政をつなぐパイプ役としての知恵とノウハウを結集して、新たな解決方法、新

公民連携の取組

反映していきたい。
□空家等対策は、まずは危険除去をし、その計画づくりに今回の一般質問も

□空家等対策計画は早めに策定すべきだと考えるが、中村市長の見解を伺う。

空家等対策計画策定事業

□障がい福祉ガイドブック作成事業の進捗状況を伺う。
A（幸地福祉部長）9月中に市内障害者就労支援事業所を契約相手方とする業務委託契約を締結し、令和7年3月に納品予定。

障がい福祉ガイドブック

たな価値を創出する公民連携ワンストップ対話窓口の導入について伺う。
A（金城企画部長）議員御提案の公民連携ワンストップ対話窓口の導入可能性も含めて、さらなる官民連携推進の方策を検討。
□本市の財政健全化につなげるためにも民間の有益なアイデアを本市に集める仕組みは大変重要な視点だと感じているが、中村市長の見解を伺う。
A（中村市長）住民からいろいろなことを引き出し、互いに責任を持つ形が理想であると考えているため、就任直後から自治会や市民団体、企業などに直接出向いて多くの意見を拝聴している。地域課題が複雑化・多様化する中で、官民連携の取組が公共サービスをより効果的・効率的なものにし、持続可能なまちづくりに資するものであると認識。公民連携ワンストップ対話窓口も参考の上、さらなる官民連携の取組を推進していきたい。

いとかず まさむね

糸数 昌宗 議員（新政クラブ）

市道石川68号線（大育保育園前道路）整備の進捗は

答弁…概略設計業務の発注準備を行っているところ



一歩前進



野球場の撤去

Q モデルプランでは石川野球場が撤去されることについて、その具体的な理由と、撤去に伴い、地域のスポーツ活動にどのような影響があると考えられているか。さらに、野球場の代替施設やスポーツ活動の継続を支援する計画があるかを伺う。

A（金城企画部長） 事業者サウンディングからの意見を通じ、海への眺望を確保したプランとして提案させていただいたものの、既存の公共施設の在り方については、まだ方向性が決定していないため、現在の対象地内に機能として残す方法や周辺への配置及び代替施設の在り方などを含め、公共施設マネジメント検討委員会で総合的に検討していきたい。

通信インフラの強化

Q スターリンクの導入は、市民の安全と福祉の向上、市の持続的な発展に寄与するものとして極めて有

益であると考えている。南海トラフ地震のリスクが高まっている現在、地震発生時における迅速かつ確実な情報伝達手段の確保は、市民の生命と財産を守るために欠かせない要素。スターリンクの導入を明確に決定し、迅速に進めてほしいが。

A（大田防災広報対策部長） 大規模災害時等における通信インフラの確保という観点からは非常に有効な手段として認識している。危機管理担当部局としては、改めて導入に向け、庁内関係部署と協議・調整していきたい。



石川庁舎周辺イメージ図

※その他「クーリングシエルター」「市道石川68号線」「石川庁舎利活用」「畜産業」について質問しました。

かみ だ よういち

神田 洋一 議員（津梁）

天願小プール水温が高く中止の日があった。次年度対策は

答弁…熱中症対策でプールサイドにテントスペースを確保する



ワクチン接種の健康被害

Q 本市のコロナワクチン接種の健康被害は。

A（古謝市民生活部参事） 健康被害申請者数20名、そのうち認定者は15名。メーカー別ではファイザー社10件、モデルナ社5件。全てmRNAワクチンであった。

Q 10月開始の新型コロナとインフルエンザワクチンの定期予防接種にて、両方同時に接種する際のリスク、また現在日本でだけ承認された「自己増殖型mRNAワクチン」による健康被害への不安について市の見解を伺う。

A 同時接種は認められており本人同意と医師の判断により可能、国承認のワクチンのため健康被害の際は健康被害救済制度を利用できる。

県道224号線沿いの防犯灯設置

Q 天願簡易郵便局前から川崎交差点までの間防犯灯が少なく自治会単独予

算での設置は大変厳しい、市の対応策を伺う。

A（松岡市民生活部長） 設置基準や補助の在り方を庁内検討中。当区間への設置にも時間を要する。

事務委託費の増額

Q 次年度自治会長の事務委託契約にて委託料の増額が可能か。

A（松岡市民生活部長） 委託料増額は大変難しい。

市民広場を警備対象に含める事に関して

Q 以前も質問したが、次年度の契約で市民広場も警備の範囲に含めては。

A（田場都市建設部参事） 本庁舎警備業務契約は本庁舎警備が目的。市民広場での不審事案の際、連絡や通報体制を強化できるように工夫していきたい。

※その他「交通安全対策特別交付金事業」「公園里親制度」「国外居住者の税の未納」「安慶名中央公園の活用」について質問しました。

まかべあさひろ
真壁 朝弘 議員（新政クラブ）

石川岳にロープウェイを新設することは可能か

答弁…石川へ人々を誘導する方向で新たな交通手段を調査する

石川
発展



石川岳へのロープウェイ新設の提案

◎石川地域の活性化等の観点から、石川岳へロープウェイを新設することは可能か。

△（金城企画部長）石川ゲートウェイ拠点形成基本計画でもイメージとしては示している。石川地域周辺に人々を誘導する方向性でロープウェイなどの新たな交通手段の調査・研究を行っていく。

石川海岸付近のマリンレジャー新設

◎石川海岸は以前、レジャーボートやウインドサーフィンなどで賑わっていた。レジャーボート等が降ろせるスロープの新設は可能か。

△（名嘉眞都市建設部長）港湾施設内から海へ降ろすことは可能であると考えているが、新設となると海岸管理者との協議が必要。

石川赤崎石川警察署前交差点渋滞緩和

◎当該交差点渋滞緩和のため、ロータリーや高架橋設置は将来的に可能か。

△（松岡市民生活部長）赤崎交差点は令和4年度の沖縄地方渋滞対策推進協議会で主要渋滞箇所として特定。中部土木事務所によると県道側の渋滞対策を検討中とのこと。

うるま市子ども会育成連絡協議会の復活

◎以前質問したうるま市子ども会育成連絡協議会復活の進捗状況は。

△（川端社会教育部長）PTA連合会、子ども会育成連絡協議会ともに、コロナ禍以前と同様活発な事業展開がされている。今後も各団体が連携・協力して子供たちを支え、教育委員会としても支援を行っていく。

※その他「自販機を活用した防犯カメラ設置」「石川公園内施設修繕等」について質問しました。

みやぎかずとし
宮城 一寿 議員（希望のいぶき）

教職員働き方改革・安全衛生委員会活動と課題は

答弁…長時間労働の健康障害防止等で快適な職場環境の形成を促進



クルーズ船受入れ旅客ターミナル建設

◎中城湾港内旅客ターミナル建設について。

△（岸本経済産業部長）県が令和4年3月に策定した中城湾港港湾計画にクルーズ船専用岸壁整備が位置づけられており県に働きかける。

宇具志川

◎具志川グスクの整備について伺う。

△（川端社会教育部長）周辺には個人所有地もあり、市単独整備は厳しい。平和学習活用は自治会と協力・連携していく。

勝連・平敷屋地区

◎市道勝連2-1号線道路崩落について。

△（名嘉眞都市建設部長）令和7年1月工事発注、同年9月完成を目標。

◎ホワイト・ビーチ地区の夜間サイレンについて、メンテナン스로午前1時と4時に鳴らすのは非常識ではないか。

△（大田防災広報対策部長）近隣住民に不安を与えないよう事前に地域へ連絡する旨回答があった。文書要請の予定はない。

島しょ地域の地区別課題

◎津堅島アギ浜港の現状について。

△（名嘉眞都市建設部長）県から津堅港整備を優先検討し、アギ浜港は引き続き検討する旨回答があった。

◎平安座島の文化財保存強化支援について。

△（川端社会教育部長）サングワチャーやトウダチ墓など文化財保存は地元理解が必要で、文化財指定支援等は自治会の対応を待って進めていく。

◎桃原漁港しゅんせつ工事について。

△（座喜味農林水産部長）財源確保を検討。

※その他「教育行政」「川田区」について質問しました。

くによし りょう
国吉 亮 議員（希望のいぶき）

石川庁舎における夜間駐車場 設置の要望

答弁…様々な課題に対して関係課も含めて協議していきたい



夜間
駐車



石川地域まちづくり 推進計画

◎ 今後は地域住民に具体的なプランを提示するとともに、グラウンド利用者、体育館利用者、プール利用者の方々に、代替案も示しながら説明をしていくべきと考えるが。

△（金城企画部長）現在利用している方々への説明は重要だと考えている。今後は丁寧な説明を心がけていく。

市民からの要望を問う

◎ 石川地区公民館トイレ修繕について。

△（川端社会教育部長）12月中の改修工事発注を予定している。

◎ 石川中学校野球部バックネット付近の水はけ改善について。

△（兼城社会教育部参事）改善に向けて修繕整備の対応を予定しており、作業日程については学校と調整し決定していく。

◎ 宮森小学校付近の市道石川18号線カーブミラー設置の要望について。

△（名嘉真都市建設部長）見通しの悪さや緊急性などを総合的に判断し、設置の必要性について判断していく。

今後実施に向けて話し合って欲しいこと

◎ 公園遊具に日除けを設置することで、夏場の利用も可能と考えるが。

△（名嘉真都市建設部長）財源確保や安全面、維持管理面などを総合的に判断するため、事例研究していく。

◎ 他市町村に移動可能な広域的コミュニティバスの導入についての取組を伺う。

△ 沖縄県地域公共交通協議会、中部市町村連携交通会議において議論を行っている。

※その他「教育行政」「予算の内訳」「歳出削減対策」への新たな提案について質問しました。

こくば せいごう
國場 正剛 議員（かけはし）

教育
行政

あげな小学校全面建て替え要 請が市の計画に与える影響は

答弁…整備計画の見直しが生じる
などの影響はない



うるま市文化財保存 活用地域計画

◎ 文化庁長官の認定を受けた経緯について。

△（川端社会教育部長）平成30年に文化財保護法が改正され、文化財保存活用地域計画の策定が位置づけられた。本市においては、同計画策定に向け県内でもいち早く取り組み、文化庁との協議を重ねながら、去る7月19日に文化庁から認定を受けた。

◎ 文化財の保存・継承の取組について伺う。

△ 文化財の保存・継承については、現在実施している伝統文化・民俗芸能伝承活動事業を通して、伝統芸能をサポートするとともに、各種イベントにおいて発表の場を創出し、保存・継承・発展に取り組みたい。次年度より関連文化財群の一つである安慶名城跡の試掘調査を実施する計画である。

都市建設

◎ 安慶名地域排水修繕について。

△（名嘉真都市建設部長）緊急性の高い約19mの区間について修繕を行っており、下流側約20m程度の区間についても、引き続き対応していく。

雨水幹線

◎ 安慶名第2雨水幹線の整備について。

△（座間味水道部長）安慶名第2雨水幹線の整備については、安慶名第1雨水幹線へバイパス管、管径1350mm、延長約241m、令和4年度から令和6年度に工事を行い、整備は完了している。

◎ 安慶名第2雨水幹線整備の効果について。

△ 排水能力が不足している当幹線の排水量を低減させるため、安慶名第1雨水幹線へのバイパス管を整備することで、浸水被害の軽減を図る効果がある。

たまもと ちか せ 議員（かけはし）

勝連城跡のCMを打つなど 特色ある施設を！

答弁…CM制作も検討。特色ある施設を目指していく

あまり



勝連城跡

Q 年度パスポートはまだ認知度が低い。SNS等での発信について伺う。

A（金城企画部長） 市公式LINEやあまりパークインスタなどの発信を強化する。

新赤道公文式交差点

Q 合同会議の内容はどのように進めるのか。

A（松岡市民生活部長） 合同会議で確認し、事故等の未然防止を最優先に、連携して取り組んでいく。

赤道小学校体育館

Q 工事について学校周辺地域の皆様へ事前に周知していただきたい。

A（兼城社会教育部参事） 着手前に書面等で保護者や地域の皆様へ周知する。

赤道区石電設前道路整備

Q 当該道路整備の依頼があったが原因は。

A（名嘉眞都市建設部長）

湧水が原因。流水箇所に有孔管を敷設し側溝へと導く工事を行った。

アガチャ歯科前交差点信号機設置

Q 当該箇所への信号機設置について伺う。

A（松岡市民生活部長） 県警本部より信号機設置が決定した旨の文書を受理している。

期日前投票所

Q 期日前投票で具志川北と南で実績に開きがある。期日前投票所を最南端工リア、大型商業施設等で行えないか。

A（眞喜志選挙管理委員会事務局長） 他市の情報収集し、調査・研究を行う。

ペーパーレス化及び経費節減活動

Q 各種健診等受診券を利用しない方々へ申込み制にするのはどうか。

A（古謝市民生活部参事） 今後の課題として取り組んでいきたい。

地域 防犯

なかほど たかし 議員（希望のいぶき）

将来的に防犯灯維持管理経費を市当局で負担できないか

答弁…維持管理を市で行うことは大変難しいが方針を示していく



うるま市と基地の発刊

Q 今年度中に改訂版を発刊できるのか、現状を確認したい。

A（大田防災広報対策部長） 年内12月末をめどに改訂版の策定及び公表を行いたいと考えている。今回の改訂版については冊子での刊行ではなく、市ホームページでデータ版の公表及び提供を予定。

Q 資料価値として残していくことも必要であるとの意見が出ることも想定される。冊子での提供を要望する市民がいる場合、紙ベースでの発行を検討できないか。

A 冊子の提供を要望される意見が多数寄せられた場合、改めて紙ベースでの発行も検討したい。

自治会管理の防犯灯

Q 防犯灯維持管理の経費について、他市の状況はどうなっているか。

A（松岡市民生活部長） 石垣市及び糸満市は本市同様、自治会が負担して

いる。その他の8市については、修繕費、更新に係る費用、電気料金の一部、または全額を補助している。

Q 現在各自治会が負担する防犯灯維持管理に関連する経費は総額どの程度か。

A 電気料金の概算については、1灯当たり1月約260円であることからその金額に7000灯を乗じて一か月約182万円、年間約2,184万円となる。

ふるさと納税返礼品

Q 全国の先進地や沖縄市を参考に、今後本市においても思いやり型返礼品を導入することは可能か。

A（岸本経済産業部長） ふるさと納税寄附制度の趣旨である社会貢献、これに着眼し積極的な導入に向け調査・研究に取り組みたい。

いけみやぎ よしのぶ
池宮城 善伸 議員（かけはし）

うるま葬祭火葬炉の築年数、耐用年数、現在の稼働状況は

答弁…火葬炉は49年経過、8月から9月まで40日間利用停止

築
49年

うるま火葬場整備事業

◎火葬場は、40日間利用できない状況。いつ壊れてもおかしくないと聞くと、いつ頃から火葬場整備事業計画が進んだのか。

▲（松岡市民生活部長）平成27年度に老朽化に伴う修繕費の増加で相談が寄せられ、協議を重ねてきていた。

◎賛成や反対の意見もあるが、全国的に建設や改修工事を早める自治体も増えていて遺族の経済的・精神的負担も大きくなると思うが。

▲（中村市長）老朽化し約50年と半世紀にわたって火葬場を使ってきた。市民の皆様には大変心配される方々もあり、この事業を進めて行きたい。

県道8号線渋滞対策

◎信号標示と交通実態が合っていない問題について、青時間帯の変わり目で右折車両が曲がれず、事故や渋滞につながっているが。



昨年2月議会で提案した通学路安全のためのグリーンベルト化について。あげな小学校周辺通学路へグリーンベルトが設置されました。

▲（松岡市民生活部長）うるま警察署から公安委員会へ上申されている交差点もあり、右折矢印信号機の設置を調整中だが、中部土木事務所との調整に時間を要している。

ごみ袋

◎令和元年に中サイズのみ取っ手付きになってから6年がたつ。今後他のサイズを取り組むべきだと思うが。

▲（松岡市民生活部長）今年度の発注分から特大サイズを除く全サイズに取っ手付きごみ袋への変更を行う。

きんじょう かなえ
金城 加奈栄 議員（日本共産党）

新たに建て替えをするのか、出張所機能について残すのか

答弁…公共施設等マネジメント検討委員会で総合的に検討



津堅島内のWi-Fi環境

◎17か所にアンテナを設置。津堅島や平敷屋地区旅客待合所について、接続状況の調査を引き続き検討とのことについて。

▲（岸本経済産業部長）今年の調査期間での利用者数は263人、1か月約53人、1日約2人のみの利用状況。観光客の需要等を勘案し津堅島内や平敷屋地区旅客待合所への新たなWi-Fiスポット整備は厳しい。

環境問題（PFOS・PFOA）

◎アカザンガーについて、採取数値と発生源について伺う。

▲（松岡市民生活部長）令和2年度の環境省調査による数値が180ナノグラムパーリットル、令和4年度の市独自の調査数値が150ナノグラムパーリットル、発生源については特定されていない。

◎本市のホームページに採取した場所と数値が見られるようにすべきだと思うが。

離島住民への物資・建設資材・車両運搬等への負担軽減

◎沖縄県の離島振興補助金活用枠を上げる要請について、関係課と情報共有の上連携・協議について、進捗状況を。

▲（松岡市民生活部長）引き続き関係課と情報を共有するなど対応していきたい。

◎車両運搬等への負担軽減について。

▲津堅島フェリー車両運搬費支援事業の申請件数は1,886件、支援金額は513万3,150円となっている。現時点において再開することは極めて困難。

石川 庁舎



い れい ただし
伊礼 正 議員（希望のいぶき）

全国約 70% 実施ハラスメント調査、防止条例制定は

答弁…条例制定予定なし。他自治体状況を注視し必要に応じ検討

パワハラ



具志川新火葬場

Q 公益財団法人うるま斎苑と市は令和6年3月13日売買契約締結。中村正人市長が同財団代表理事の期間は。

A（松岡市民生活部長）令和3年11月22日から令和6年6月10日である。

Q 土地購入にあたり不動産鑑定の見積りは何社、会社名は。

A（金城企画部長）指名業者選定委員会が選定した10社で入札実施、落札した株式会社沖縄地所鑑定と契約実施。

Q 移転先の土地所有者に中村正人後援会会長及びその他役員3親等の所有する土地がないか。

A 契約者・当事者以外の情報については答弁を差し控える。

2市2町合併均衡性

2市2町合併均衡性

Q 来年合併20年を迎える。これまでの19年は均衡ある市政運営と考えるか。

A（金城企画部長）旧構成地域の歴史、文化、社会環境に配慮し均衡ある

発展を図ってきた。

Q 合併後2市2町のすべてのハード・ソフト事業名と事業費を地区ごとに問う。

A（島袋財務部長）合併特別債活用額は具志川地区180億4,619万円、石川地区69億3,130万円、与那城地区15億9,120万円、勝連地区28億2,699万円。

文化財保存活用地域計画

Q 島しょ地域の限界集落における文化財保存活用について伺う。

A（川端社会教育部長）各島々に残る歴史遺産の詳細な調査を実施し、文化財指定や登録が必要である。

※その他「阪神タイガースキャンプ」「南海トラフ地震防災対策推進地域」「まつり等案内状送付基準」「市民所得向上の取組」について質問しました。

い もり さ ち こ
伊盛 サチ子 議員（日本共産党）

川田原貯水池ポンプ場の発注に向けた整備の計画は

答弁…令和7年3月中旬に補修工事完了。3月末に利用開始予定



農業振興



入札制度

Q 令和5年度、落札額の総額58億3千万余平均落札率が98%以上、指名された業者の7割は辞退する中、3割の業者で競争している。高い落札率と思われるが。

A（山入端総務部長）昨今の建設資材の高騰、担い手不足による処遇改善によるものと考えている。

Q 沖縄県や那覇市は一般競争入札を取り入れている。本市の状況は。

A うるま市中小企業振興基本条例の趣旨を踏まえ、発注方法について調査・研究している。

子ども医療費の拡充

Q 県内でも高校卒業までの対象年齢拡充が進められ、沖縄市も来年から拡充する予定。本市でも進めるべきと考えるが。

A（中村市長）高校生の医療費の無償化は大事なことであり、何を優先的にやるべきか精査していきたい。



早期の利用開始が望まれる川田原貯水池ポンプ場

たかや ゆう
高屋 優 議員（新政クラブ）**塩屋団地緑地帯で草木繁茂
安全や衛生が問題。市の対策は****答弁…現場確認の上、整備費用や
維持管理の観点から検討****景観
再生****塩屋団地周辺の緑地
帯景観再生**

Q 塩屋団地の緑地帯では、草木の過度な繁茂により安全性や衛生面の問題が生じており、特に子供たちの安全が懸念されている。この状況について、市の把握状況や具体的な対策、住民からの苦情や要望への対応が問われている。また、桜の木が植えられているものの、他の草木が成長し魅力が損なわれているため、桜を中心とした景観再生の整備計画について市の見解を求める。

A（名嘉真都市建設部長）整備案については、現場確認の上、どのような緑地帯がふさわしいか、整備費用や維持管理の観点から検討していく。

**地域包括支援セン
ターの機能拡充**

Q 地域包括支援センターの職員は、介護予防ケアプラン作成業務の増加と低報酬単価により、質の高い支援が困難。市独自の

の報酬単価上乘せや、人員配置の検討を求める。要支援者のケアプラン作成は月約4千円で、介護プラン作成は約1万円と価格差が大きく、支援事業所が対応しにくいとの指摘もある。人手不足が高齢者サービスの低下を招いているため、市の見解や、運営費の財源増を国や県に求めたことがあるか伺う。

A（幸地福祉部長）高齢者からの相談や介護予防プランの作成件数が増加している一方で、専門職の人材確保が難しくなっている。介護予防支援費の基本報酬は国が定めており、市独自の上乗せは困難だが、国の動向を注視し、要望を行う方針。市は地域包括支援センターと連携し、業務の見直しや人員定着策を検討し、国や県への要望を行なっていく。

たまき まさや
玉城 政哉 議員（かけはし）**本市における小学校の不登校
児童の人数について伺う****答弁…令和6年度1学期終了時で、
114人となっている****学習
困難****学校内の居場所**

Q 登校はできるが、なかなか教室に入れない児童がいる。学校内での居場所について伺う。

A（大里学校教育部長）個別的な学習支援とともに、家庭、学級担任、SW等と連携した学級復帰支援を行っている。

Q 不登校児童・生徒への文科省ガイドラインに基づく具体的な支援計画について伺う。

A 本市の状況を踏まえ、学校生活応援課を設置し、取組の強化に努めている。

**学習困難を抱える
児童・生徒**

Q 本市における小・中学校での学習や行動面で困難を抱える児童・生徒に対する支援策を伺う。

A（大里学校教育部長）当該児童・生徒及び特別支援学級に在籍する児童・生徒について、作業療法士による巡回訪問を実施し個別に助言をもらい、指導・支援の充実に努めていく。

**若年無業者問題と
学力保障、就業支援**

Q 中学卒業後、進路未定の子供たちが再度高校受験を目指したいと思った際の支援策と今後の方針を伺う。

A（大里学校教育部長）保護者の同意がある場合、卒業後も家庭支援員が高校進学や就職などの支援を行っている。今後中学在籍中から相談ができるよう、各中学校へ相談支援について周知を行い、関係機関と連携し、相談者の問題解消に向け取り組んでいく。

※その他「地域包括支援を通じた孤立予防対策」「田場区県道沿いの街路樹伐採」について質問しました。

ま え し ろ た か し
真栄城 隆 議員（無所属）

アピアランスケア事業の実施内容について伺う

答弁…ウィッグや乳房補整具等の購入費用2万円まで助成する

がん患者



こども誰でも通園制度

Q 当該制度の事業説明と本市の意向を伺う。

A （上運次こども未来部参事）

次年度は試行的事業に取り組み、本格実施に向けて準備を進めていきたい。

Q 本市の保育ニーズ、広い地域特性も考慮し、実施設数4以上が適切と考えるが。

A 地域特性も含めて検討していきたい。

こども貧困対策推進計画

Q 離婚による養育費の支払いが極めて低いため、低所得の支払い義務者の賃金上昇を目的に資格取得支援が可能か。

A （上原こども未来部長）国では大綱において、ひとり親世帯の養育費受領率等に関する指標及び改善が明記されている。本提案は、対策として調査・研究したい。

マンホールトイレ

Q 防災機能を備えた総合体育館が着工されるがマンホールトイレ整備について伺う。

A （大田防災広報対策部長）基本計画においてマンホールトイレ20基の整備を想定し、新総合体育館整備に併せ敷地内に設置する見込み。

Q 市の避難所として指定されている兼原小での設置検討はいかがか。

A 関係部署と検討・調整していきたい。

アピアランスケア

Q がん患者アピアランスケア事業助成金40万円、予定する実施内容について伺う。

A （古謝市民生活部参事）がん患者の心理的・経済的負担軽減及び療養生活の質の向上を目的として、外見を補完するウィッグや乳房補整具等の購入費用に対し2万円を上限として助成。助成対象は令和6年4月1日以降に購入したものから適用予定。

地域福祉



か ね も と み つ は る
兼本 光治 議員（与開之会）

与那城社会福祉センターどのような機能を考えているのか

答弁…市民が安全に利用できる複合的地域福祉拠点を考えている



与那城社会福祉センター機能回復補修事業

Q 当該事業についてどのような機能を想定しているのか。

A （幸地福祉部長）市民が安全に利用できるような複合的な地域福祉の拠点を想定。

Q 地域福祉センターの拠点事業について具体的な内容を。

A 福祉的窓口や高齢者要支援者への取組だけではなく福祉団体等の活動、研修、各相談等が行えるよう、地域の福祉力が向上できる場として複合的な活用を想定。

Q 1階の利用計画について伺う。

A 1階部分の屋慶名自治会に関しては工事完了後の元のスペースに戻る予定。与那城地区公民館の移転計画について伺う。

A （川端社会教育部長）早急に安心・安全な施設へ公民館機能を移転する必要がある。

Q 与那城地区公民館について、過去の答弁で与那

城域内の移転検討があった。与那城社会福祉センターへの移転計画なのか。

A 福祉部と連携の上、与那城社会福祉センターへ機能移転を予定している。

Q 市民や福祉事業の土日祝日、時間外における活用の取扱いについて伺う。

A 庁内検討委員会において協議し、活用方法等について検討を予定。

屋慶名河川（無名）橋

Q 屋慶名地域の河川には5つ橋が架かっている。その中でも最も危険な無名橋について伺う。

A （名嘉真都市建設部長）主に歩行者用の橋となっている。危険な状態となっていることから、橋の撤去に向けた検討を行っていききたい。



老朽化した無名橋

さく だ さとし
佐久田 悟 議員（与開之会）

不登校児童・生徒でも健康診断受診の機会を提供するべき

答弁…学校担当校医の医療機関で直接受診ができるよう対応



健康把握



消防業務の職場環境体制強化への取組

◎職員業務効率化、負担軽減に向けてICTデジタル機器等の導入活用について。

▲（新垣消防長）救急活動におけるDX化は活動時間短縮と救急隊員の負担軽減が期待され、県消防指令センター全体更新と新システム運用開始に合わせて資機材の整備や活用方法等を調査研究中。

◎職員の適材適所配置、業務継続できる職場環境構築も重要と考えるが。

▲現在、火災・救助・救急と兼任で現場活動を行っているが、特に増加傾向の救急隊について選任化配置が可能か調査・研究しており、職場環境整備、労務管理、人材育成など職員一丸となって消防力の強化に努めたい。

学校施設環境改善へ向けた取組

◎災害時には避難所となる学校体育館への空調設備の整備計画について。

▲（兼城社会教育部参事）御提言の体育の授業や部活動、熱中症対策の面から体育館への空調設備設置は有効と認識しているが、事業の優先度を慎重に検討する必要があるが現時点では大変厳しい。

不登校児童・生徒の健康状態把握の取組

◎不登校児童・生徒の健康診断の受診状況と健康状態の把握について伺う。

▲（大里学校教育部長）健康診断が受けられない児童・生徒は学級担任やSSWが家庭訪問し保健調査票提出の対応を実施。

◎学校に通えない児童・生徒にも学校内外でしっかりと健康診断の機会や情報を与えていくことも重要だが見解を伺う。

▲歯科検診及び内科健診は学校医及び学校歯科医と連携し、担当校医の医療機関で直接受診できる環境も整えている。

セリ市場



おおしろ なおし
大城 直 議員（かけはし）

市内漁協に呼びかけて、セリ市場開設は

答弁…事業計画などを確認して、今後整理していきたい



津堅港の整備

◎津堅港整備について、市も本気で県に整備要請してもらいたいが見解を伺う。

▲（名嘉眞都市建設部長）港湾管理者の沖縄県に対し、引き続き地元や関係団体の意向について強く要請していきたい。

港湾整備

◎平敷屋漁港の製氷機が故障しているが整備について伺う。

▲（座喜味農林水産部長）整備について管理者の勝連漁協に確認したところ「氷の需要が少ないため製氷機の整備は考えていない」との回答。今後需要が増えれば、検討すると聞いている。

◎モズク加工施設のアスファルト舗装やフェンス等の周辺整備について伺う。

▲当該処理施設は、浜の活力再生プランの水産業強化支援事業を活用し整備した。一部のアスファルト舗装は勝連漁協の費用負担で整備し、フェンスについては補助対象外である。

水産業

◎今年のモズク漁は不漁であったようだが、全国一のモズクの生産地を誇るうるま市である。不漁の原因調査も必要と思うが、見解を伺う。

▲（座喜味農林水産部長）海水温上昇や天候不良等も考えられる。モズク漁師及び漁協としっかり意見交換を行いながら、沖縄県水産海洋技術センターや各種関係機関などから情報収集を図ってきたい。

◎育てる漁業を推進する上で海上養殖に対し補助メニューがないか伺う。

▲漁協が主体となる場合、浜の活力再生プランに養殖業のメニューがある。

しもじょう まさる
下門 勝 議員（津梁）

阿麻和利公演と幻の村祭りを ブランディングできないか

幻の
祭り



答弁…幻の村祭りは提案事項として
賜らせて頂きたい



勝連総合グラウンド 及び周辺整備等

❑再整備構想の策定に当
たり、これまで提案をし
てきた事項をおさらいし
ながら要望する。まず野
球ができる環境や照明灯
もぜひ整備してほしい。

また、バリアフリーが備
わった近代的な大型コン
ビネーション遊具や休憩
施設なども整備してほし
い。それから、屋慶名な
どの海抜の低い地域から
多くの市民が避難しても
避難場所としてしっかり
機能するように防災公園
機能の強化にも取り組ん
でほしいが。

❑（名嘉眞都市建設部長）
今後行われる庁内幹事会
委員会及び地域住民との
ワークショップなどで取
り組んでいく。

市内企業育成に関す る事項

❑うるま市中小企業振興
基本条例には、市の責務
第5条第2項「市は工事
の発注、物品及び役務の
調達等に当たっては、市

内事業者の受注機会の増
大に努めなければならな
い」とある。全職員に周
知徹底させ確実に取り組
んでほしいが。

❑（岸本経済産業部長）
公正な競争性を確保しつ
つ、市内事業者への優先
的発注に努めるよう、よ
り一層の周知徹底に努め
ていく。

水産業の振興等に関 する事項

❑照間漁港や平安座漁港
など、観光振興とリンク
できる場所に競り市場及
び直売所を兼ね備えた、
飲食店施設など併設型の
整備計画ができないかと
考えているが、当局の所
見を伺う。

❑（座喜味農林水産部長）
各漁業協同組合を含めた
推進体制の上で、事業の
費用対効果や検証及び水
産業環境の変化を見据え
ながら対応したい。

※その他「防災・災害対
策等」について質問しま
した。

石川
地域



い は よし あ き
伊波 良明 議員（津梁）

石川多目的ドーム（闘牛場） 大駐車場整備が急がれるが

答弁…喫緊の課題で、多目的機能強
化事業の中で先行して進める



石川地域まちづくり

❑石川ICから直接石川
西線へつながる道路整
備が必要と考えるが。

❑（名嘉眞都市建設部長）
IC周辺交流拠点形成の
取組状況や国庫補助等の
財源確保に努めながら検
討したい。

❑石川庁舎周辺の更地後
活用として、大駐車場を
整備し周囲を名店街用地
として民間主導によるま
ちづくりが望ましいが。

❑（金城企画部長）当該
エリアの開発利用や既存
市街地への波及及び回遊
性を生み出す視点からも
適合すると考える。

❑赤崎IT事業支援セン
ターの状況は。

❑（岸本経済産業部長）
入居企業13件、従業員
329人、うち市民が
126人。

❑IT事業支援センター
の今後の在り方は。

❑（島袋財務部長）築55
年の建物は長寿命化等改
修困難で安全面に課題。
令和8年3月末までに退
去いただき解体の方針。

❑入居企業中5社の移転
等への対応は。

❑市所有では同様な施設
が無く、民間施設への移
転をお願いしている。

タイムカプセル開封

❑石川市制施行50周年記
念タイムカプセルの自身
の特定作業、開封時期は。

❑（山入端総務部長）記
念事業に関わった方々の
立会いで年内に取り出し
収納品の確認作業を行う。

森林環境譲与税

❑松くい虫被害木駆除に
も活用できなかったが何
故か年度約364万円の
充当ができたのか、使途
を含めて伺う。

❑（座喜味農林水産部長）
庁内検討委員会が県や県
森林協会と確認・調整し
た。使途は植樹祭の会場
設営、森林病虫害防除調
査業務や薬剤注入に充当
だが契約変更減の可能性
があり過充当とならない
よう22万円の充当減を行
い、今後基金へ積み立て
る予定。

てんがん ひさし
天願 久史 議員（津梁）

具志川2-77号線のスピード抑制に効果的な物理的対策を

答弁…速度抑制効果採用事例からも
ハンプが当該路線に有効



道路行政



農水産業振興に関連する事項

◎桃原漁港東側について
未整備部分の今後の整備の考え方を伺う。

◎（座喜味農林水産部長）
令和7年度の水産関連事業を活用した新規事業採択を目指し、県と協議している。

病害虫防除資材補助金事業

◎生産農家負担軽減のため当該事業の継続、補助率引上げについて伺う。

◎（座喜味農林水産部長）
財政状況を考慮しつつ、引き続き継続していきたい。他市町村と比較して本市は高い補助率のため現時点で引上げは検討していない。

観光振興に関連する事項

◎本市在住の漫画家による沖縄あるあるなどをテーマにしたラブコメアニメ、通称「沖縄ッラ」について伺う。

◎（岸本経済産業部長）
令和7年1月より沖縄テレビ、琉球放送、琉球朝日放送等で放送開始予定。主題歌をHYが担当。

◎放送直後の2月からプロ野球のキャンプがスタート。具志川野球場において沖縄ッラを活用することで市内周遊への相乗効果が増すと考えるが。

◎現在球団側と交渉している最中。球場内において聖地巡礼マップで市内周遊を促す取組を検討。

◎海の文化資料館に展示していたHYとファンのコラボオブジェなどハイティームミュージアムが東照間商業施設に移設した理由と今後どのように観光振興に結びつけるか。

◎海の文化資料館の奥まったスペースよりもPR面やファンが立ち寄りやすい環境。新たな観光スポットとすることを目的としHY全国ツアーにてチラシを配布するなど、誘客を促す施策を展開。

※その他「市エイサー祭り」「教育行政」などについて質問しました。

いは ひろし
伊波 洋 議員（無所属）

来年4月に執行される市長選挙に出馬する予定は

答弁…多くの方々のご意見や後援会と相談して、決めていきたい



市長選挙



コストコ

◎以前、石川庁舎跡利用計画に誘致の声もあったと聞いているが、今回も企業誘致する計画はあるのか。

◎（金城企画部長）当該事業者を対象としたサウンディング調査の実績はなく、計画地への誘致計画もない。

◎一事業者として捉えて誘致するとすればどのような展開を考えているのか。

◎（岸本経済産業部長）まとまった土地の確保が必要となる、現在推進している石川地域まちづくり計画や、勝連、与那城まちづくり計画などと連携、連動させていくことが重要と考えている。

運転免許更新時の高齢者講習

◎運転免許更新時の高齢者講習は義務、条例、法令なのか。

◎（松岡市民生活部長）免許更新時の高齢者講習は道路交通法に基づき70

歳以上に対し高齢者講習を受講することが義務化されており、75歳以上の方は認知機能検査を受ける必要がある。
◎法改正に向けて取り組むことができるか伺う。
◎現状においては検討していない。

福岡県飯塚市との友好都市締結

◎福岡県飯塚市との友好都市締結を提案したいが見解を伺う。

◎（松岡市民生活部長）福岡県飯塚市との友好都市締結については、本市との今後の交流状況や両市の全体の意向などを踏まえ、調査・研究していきたい。

たいら かずお
平良 一雄 議員（新政クラブ）

東恩納地区周辺土地利用基本計画策定業務の内容を伺う

土地利用



答弁…東恩納周辺の約 28.6 ha に関して土地利用計画をまとめる予定



うるま市財政計画

◎財政調整基金の残高と基金の取崩し、積み立ての計画はあるか伺う。

▲（島袋財務部長）財政調整基金の令和5年度末の残高は約52・2億円で、積立については災害等に備える目的などもあり、本市の標準財政規模である約310億円の1割に当たる約31億円を下回らないよう、また後年度の主要事業への財源充当を勘案し、積立や取崩しを行っていく方針。

◎石川まちづくり推進計画に関連する、東恩納地区周辺土地利用基本計画策定業務の内容を伺う。

石川ゲートウェイ拠点形成基本計画

◎石川まちづくり推進計画に関連する、東恩納地区周辺土地利用基本計画策定業務の内容を伺う。

▲（名嘉真都市建設部長）東恩納周辺の新たな土地利用の検討区域約28・6haに関して、住環境と産業振興が調和するまちづくり実現のため、戦略的かつ実効性のある土地利用計画を令和7年度に取りまとめる予定。

◎PF事業

PF事業

◎PFで整備・建設を予定している事業と総事業費、併せて民間から調達した資金の返済方法を伺う。

▲（兼城社会教育部参事）石川調理場整備運営事業、約94億6,700万円、民間資金返済は15年間の運営期間割賦払いを予定。

▲（金城企画部長）勝連城跡周辺整備事業、約32億8,700万円、総合体育館整備運営事業は約207億6,500万円、両施設とも民間資金の返済は運営期間（前者は18年、後者は20年）の割賦返済で、一方で独立採算施設については利用料金収入により賄われる。

※その他「行政改革」「中部病院の建設計画」について質問しました。

◎貧困対策

貧困対策



くらね たけし
蔵根 武 議員（与開之会）

こどもの貧困対策推進計画があるが趣旨・目的を伺う

答弁…貧困連鎖を断ち、夢と希望を持って成長できるまちを目指す



地域活性化

◎与那城陸上競技場が完成すれば、陸上やサッカーなどの大会が開催される。そのときには周辺にも観客が訪れるが、周辺には木々が繁茂している。樹木の剪定を行う予定はあるか。

▲（岸本経済産業部長）陸上競技場周辺の通路に伸びた樹木の剪定、枝葉や枯損木の伐採については、指定管理者において定期的にを行うこととなっている。

◎トイレの修繕はどのようになっているのか。

▲陸上競技場周辺には2か所のトイレがあり、そのうちの1か所については破損を確認している。今後、修繕に向け対応していく。

◎照明の整備は予定しているのか。

▲陸上競技場内の夜間照明設備については、改修工事終了後に電球の交換を予定している。



与那城陸上競技場周辺の通路

◎地域活性化についての2つ目の質問は、うるま市エイサーまつりについて。今年のエイサーまつりは、与那城陸上競技場の改修事に伴うものだと認識している地域の方もある。地元からは次年度以降の開催はどうなるかとの声もあるが、今後はどのように考えているのか。

◎次年度のエイサーまつり開催場所については、主体となる市青年連合会や各青年会の意見を拝聴するとともに、地域の事業者などの御意見や、そして来場者数、経済波及効果なども踏まえ検討していきたい。

またよし のりひさ
又吉 法尚 議員（希望のいぶき）

川崎小近くの新設道路に交通安全対策を。市長の見解は

答弁…信号機設置は大変重要。
県へ早急に設置要請を行っていく



安全
対策



川崎ルーシー河線 道路改良工事

❶ コープ入り口付近が通行止めになっているが工事の進捗状況を伺う。

❷ 名嘉眞都市建設部長
6月末の工事完成予定だったが、電柱の移設や県道内における埋設不明管の照会・確認等に時間を要したことから10月まで延期している。

❸ 2学期も開始。工事箇所付近への道路警備員の配置、安全対策について見解を。

❹ 本工事では、県道8号線を施工する際に安全のため警備員を配置予定。児童・生徒の登校時間帯には基本工事は行わず、看板等の設置、夜間の保安灯点灯などで対処している。

❺ 間口の大きい道幅の広い道路である。登下校する児童・生徒、交通車両、近隣住民の安全確保のため横断歩道や信号機設置は不可欠だと思いが、当局の見解は。

❻ 県道8号線への横断歩道、新規の信号機設置は

しない予定となっている。
❶ この小学校に近く多くの外人車両通行が予測される新設道路、本当に事故は起きないのか。ここは市を挙げて取り組んでほしい。市長の見解を伺う。

❷ （中村市長）川崎小学校近くで通学路でもあり、横断歩道並びに信号機は必要かと思っている。議員提言のとおり、この信号機は大変必要だと思っているので、今後、県に對して、さらに予算を獲得し、早急に信号機設置の要請・要望等をしていきたい。

給 保育所補助金不正受

❶ うるま市として返還を求め、虚偽登録に對し、告訴等を検討する考えはないか。
❷ （上運天こども未来部参事）告訴については弁護士も含め関係部署と協議していききたい。

委員会 所管事務調査 実施状況

市民経済委員会

【調査日】

令和6年6月26日（水）

【場所】

平敷屋漁港内モズク加工施設

【概要】

施設の運営主体である勝連漁業協同組合から現地にて概要や運営方法、施設機能などの説明を受け、質疑応答などを行いながら調査を実施した。



加工施設にて説明を受ける市民経済委員

建設委員会

【調査日】

令和6年8月21日（水）

【場所】

沖縄クボタ化成、藪地島被災現場、勝連2-1号線被災現場、喜仲里道、赤野ポンプ場

【概要】

沖縄クボタ化成工場にて高密度ポリエチレン管の生産現場を見学。また藪地島土砂崩れの現状について、被害状況、調査進捗などを確認。ほか3か所も現地視察し調査を行った。



藪地島の被災状況について現場確認を行う様子

教育福祉委員会

【調査日】

令和6年8月27日（火）

【場所】

市役所西棟4階全員協議会室

【概要】

うるま市における教職員不足解消に向けた取組のさらなる推進をテーマに、教員数確保、働き方改革推進に係る学校支援などの取組状況について説明を受けた後、質疑応答を行い、市の現状を調査した。



教育委員会担当者から説明を受ける様子

令和6年9月定例会常任委員会の審査概要

委員会に付託された議案・発議案・請願・陳情について、各常任委員会が担当する内容を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。

総務委員会

当委員会では、認定1件、議案5件、陳情2件を審査した。

主な審査内容として『令和5年度うるま市一般会計歳入歳出決算認定について』委員から「予防広報車1号・2号購入事業において、当該車両の活用状況について」質疑があり、当局から「当該車両は、平時、消防設備の検査や立入検査に使用されており、また、救急車の救急要請の初期対応のため出動したり、ドクターヘリの誘導に当たったりしている。先日津波警報の際には、防災行政無線が聞き取りにくい地域において、広報活動を実施しており、多岐にわたり活用させていただいている」との答弁があった。

また、委員から「衛星通信網整備事業361万9千円について、購入台数と配備場所について」質疑があり、当局から「購入台数は衛星携帯電話6台となっており、配備場所は本庁舎と、離島・島しょ地域である津堅・比嘉・平安座・伊計・宮城の自治会へ配備している」との答弁があった。

審査結果として、認定案件は認定し、議案は全て原案可決した。また、陳情2件は採択となった。

建設委員会

当委員会では、認定4件、議案8件、請願1件、陳情2件を審査した。

主な審査内容として『令和5年度うるま市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について』委員から「歳入のうち、県補助金減額の理由について」質疑があり、当局から「津堅島にある生活排水処理施設について、設備老朽化に伴う更新事業があり、元々令和4年度に実施設計をして、令和5年度に工事を行う予定であった。しかし、令和4年度途中で基本設計が必要と判断し、計画を変更して令和5年度に実施設計を行った。そのため、令和5年度に計上していた金額を本年度に移行していることに伴う補助金減額である。本年度に工事を行う」との答弁があった。

審査結果として、認定案件は認定し、議案は全て原案可決した。また、請願1件は趣旨採択となり、陳情2件は継続審査となった。

教育福祉委員会

当委員会では、認定2件、議案5件、陳情2件を審査した。

主な審査内容として『令和5年度うるま市一般会計歳入歳出決算認定について』委員から「うるま市・盛岡市中学生交流事業について」質疑があり、当局から「県立与勝緑が丘中学校を含めた市内に在住する中学2年生を対象に募集を行い、応募のあった11人の生徒が交流事業に参加した。7月には盛岡市の中学生を受け入れ、うるま市の中学生が本市や沖縄県の歴史・文化の紹介、マリンスポーツなどを通じて交流を行った。また、12月には本市の中学生が盛岡市を訪れ、盛岡市や岩手県の歴史・文化を学び、スキー体験や、わんこそばを食するなど、両市の歴史・文化や自然を通して、中学生同士が交流を深めることができた」との答弁があった。

審査結果として、認定案件は認定し、議案は全て原案可決した。また、陳情2件は継続審査となった。

市民経済委員会

当委員会では、認定3件、議案7件、陳情7件を審査した。

主な審査内容として『令和5年度うるま市一般会計歳入歳出決算認定について』委員から「耕作放棄地再生事業の効果について」質疑があり、当局から「令和5年度は、耕作放棄地の再生事業が7件、面積7,149㎡の荒れた農地を畑に再生した。対象は市内全域であるが、令和5年度は、具志川地区の宮里、田場、前原、赤野や石川地区の山城、東恩納で実施した」との答弁があった。

また、委員から「津堅島農業活性化事業の実績について」質疑があり、当局から「主に委託料である。現在、津堅島のほうで水不足的なものがあり、県が、かんがい事業を行っているが、まだ工事が完成していないため、その間の対応として、散水作業をメインに行った」との答弁があった。

審査結果として、認定案件は認定し、議案は全て原案可決した。また、陳情2件は採択し、5件は継続審査となった。

本会議での主な討論（9月定例会）

議案第82号 うるま市都市公園条例の一部を改正する条例

▼反対討論【伊盛サチ子 議員】



公園の建蔽率2%の原則は緑地面積やオープンスペースの確保の観点から定められ、建蔽率4%への緩和により、市民が利用できる面積も減少する。また、公園内に民間施設を設置する際の事業者の公募、選定、施設面積、公園の管理範囲、維持管理期間も含め、市と事業者の協定に委ねられ、選定過程や決定に至るまで市民参加の機会がない。公園づくりは市民の憩いの場と同時に地域づくりに大いに関係する。今回の条例改正は公共である公園の在り方の大きな変化につながる。民間事業者の収益性を求める公園づくりではなく市民のくらしの利益を重視した公園行政を推進すべき。

▼賛成討論【池宮城善伸 議員】



本市には96の公園があるが、利用者数の少ない公園が多く、管理が難しい状況にあるのでは。今回の条例改正は公園の新たな活用を見いだすものであり、今後、都市公園の魅力向上につながる。また、建蔽率緩和により、自治会の集会所を設置することで、公園と防災機能が一体となった拠点になることも考える。都市公園の一部を民間活用することによって、維持管理費の確保、多様なニーズへの対応が可能になり、今以上に公園がいきいきとし、利用者も増えると考えている。

▼賛成討論【下門勝 議員】



現行建蔽率2%は地域ニーズやコミュニティ活動拠点としての都市公園活用事例を踏まえると、需要に対応できない。特に、新規街区公園では、自治会に隣接して整備が進められ、地域と密接な連携があり、複数自治会から、公園内に「集会所」を設置できないかという相談もある。今回の建蔽率緩和案は、公園面積を確保しつつ、地域ニーズに応えるものであり合理的。集会所設置により、地域住民の交流・連携の促進、災害時避難所や災害対策の一助となることが期待される。さらに、公園里親制度により、自治会が管理を行うことで、管理の質、利用価値向上が望める。また、民間の柔軟で専門的な知識と技術導入を目的とし、公園使用料の設定を、PFI事業者の提案に基づき進められるように追加。加えて、公園内自動販売機については、公園施設として取扱い、「自動販売機に係る使用料」を新たに追加し、公園の運営管理がより効率的かつ持続的に行われることが期待される。これらの点から、今回の条例改正案は、地域のニーズに応じた適切なものであり、都市公園の機能を損なうことなく、むしろ地域社会における重要な役割を強化するものである。

議案第89号 うるま市国民健康保険条例の一部を改正する条例

▼反対討論【金城加奈栄 議員】



今年12月から現行の保険証廃止の動きだが、マイナカード取得等は任意。マイナ保険証を持った方には、資格確認証が交付されるが、マイナカード申請の際、意思表示困難な重度障害者など成年後見人を立てられない場合の対応も不透明。全国保険医団体連合会が、今年5月以降に全国7割の医療機関でマイナ保険証のトラブル発生との調査結果を公表した。一旦窓口で、患者負担10割を請求し、受診せずに帰った事例もあったとのこと。7月のマイナ保険証利用実績は全国に比べ、沖縄県は少数といった現状であり、医療現場と受診者の混乱が広がるのではないかと懸念している。

▼賛成討論【神田洋一 議員】



保険証廃止への不安について、マイナ保険証登録は任意で、未保有の方には、当分資格確認証が自動で交付され、従来通り保険診療受診が可能。マイナカードのICチップには保険証・医療情報は入っておらず、仮に紛失・盗難の場合でも24時間体制で利用の一時停止が可能。利用には暗証番号入力が必要で悪用もされない。また、マイナ保険証で受診すると初診料・再診料ともに安くなり、情報提供の同意を行うと薬や診療情報、過去の診断結果などを医師が確認でき、良質な医療

受診が可能。自身でもオンラインでそれら情報を常時閲覧できる。さらには、限度額適用認定証の申請、窓口持参が不要となる。市内医療機関129施設のうち94.6%が資格確認システムを導入済み。マイナ保険証の利便性は向上し、登録者数及び利用率は今後さらに増加が予想される。

編集後記

9月30日に議会が終了し、公私ともにあわただしい日々が過ぎ、季節はもう師走、朝夕は肌寒く、また忙しくなってきた今日この頃、「自愛」、体調管理しましょう。

今年元日、能登半島をおそった地震、そして豪雨による災害、被災された方々やお亡くなりになられた方々のご冥福を祈らずにはいられません。人間の英知を超える自然の驚異と調和を考えさせられます。本市においても対岸の火事とすることなく、備えることの重要性を改めて感じました。いつもの日常や平穏な日々に感謝しつつ、市民の安心安全な暮らしを、そして生活を守る議会活動を行ってまいります。

（平良一雄）

委員長 平良一雄 副委員長 天願久史
委員 兼本光治 眞壁朝弘 仲程孝
玉元哉世 玉城政哉 神田洋一
金城加奈栄 国吉亮

金城加奈栄 国吉亮